

東北地方 1 か月予報

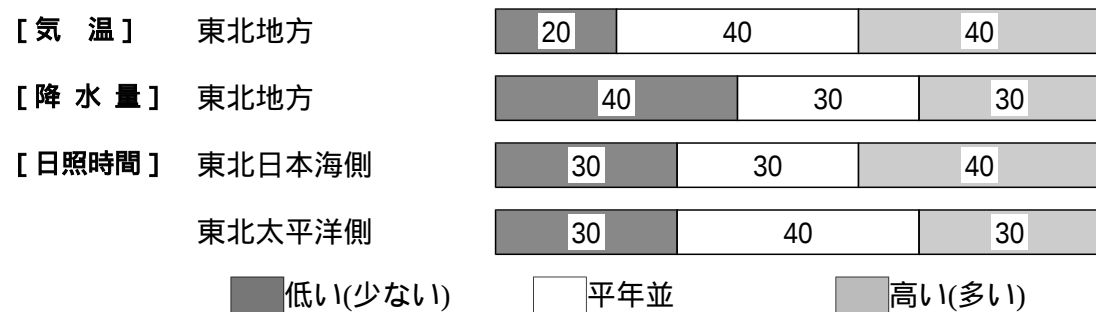
(7 月 2 6 日から 8 月 2 5 日までの天候見通し)

平成 2 0 年 7 月 2 5 日
仙台管区气象台発表

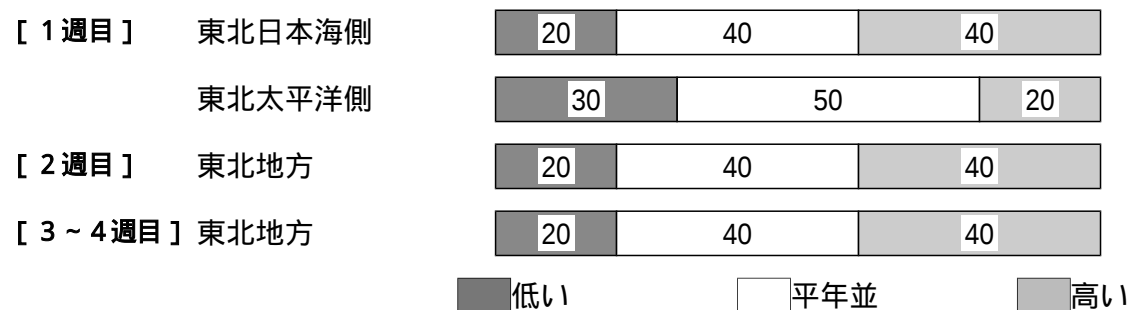
< 予想される向こう 1 か月の天候 >

向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年に比べ晴れの日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。
向こう 1 か月の平均気温は、平年並または高い確率がともに 4 0 % です。
週別の気温は、1 週目は東北日本海側で平年並または高い確率がともに 4 0 %、東北太平洋側で平年並の確率が 5 0 %、2 週目、3 ~ 4 週目は東北地方で平年並または高い確率がともに 4 0 % です。

< 向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%) >



< 気温経過の各階級の確率 (%) >



< 予報の対象期間 >

1 か月 : 7 月 2 6 日 (土) ~ 8 月 2 5 日 (月)
1 週目 : 7 月 2 6 日 (土) ~ 8 月 1 日 (金)
2 週目 : 8 月 2 日 (土) ~ 8 月 8 日 (金)
3 ~ 4 週目 : 8 月 9 日 (土) ~ 8 月 2 2 日 (金)

< 次回発表予定等 >

1 か月予報 : 毎週金曜日 1 4 時 3 0 分 次回は 8 月 1 日
3 か月予報 : 8 月 2 5 日 (月) 1 4 時

< 参考資料（ 平年並の範囲等 ） >

（ １ ） 30 年平均値（ 向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温 ）

	気 温 ()	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温()		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	23.2	122.0	194.1	23.3	23.7	23.2
深浦	23.3	150.7	189.7	23.4	23.6	23.3
むつ	21.8	122.7	158.5	21.8	22.2	21.8
八戸	22.5	124.8	180.2	22.6	22.9	22.5
秋田	24.7	166.2	202.5	24.8	24.9	24.8
盛岡	23.5	161.7	163.8	23.7	23.8	23.4
大船渡	23.1	161.1	167.7	23.0	23.4	23.1
宮古	22.3	151.8	171.1	22.2	22.6	22.4
仙台	24.2	150.9	158.9	24.2	24.5	24.2
石巻	23.5	109.0	180.9	23.3	23.7	23.6
山形	24.9	134.4	189.1	25.2	25.3	24.8
新庄	24.1	158.8	184.5	24.3	24.4	24.1
酒田	25.1	159.3	217.8	25.2	25.3	25.1
福島	25.4	131.2	163.7	25.6	25.8	25.3
若松	25.0	127.8	204.9	25.2	25.3	24.9
白河	23.5	198.3	158.3	23.7	23.7	23.4
小名浜	23.8	116.2	197.0	23.4	23.8	24.0

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（ ２ ） 1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（ 比 ）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.5 ～ +0.6	75 ～ 122	90 ～ 110
東北日本海側	-0.6 ～ +0.5	78 ～ 113	91 ～ 113
東北太平洋側	-0.4 ～ +0.6	68 ～ 126	88 ～ 112

（ ３ ） この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.5 ～ +1.2	-0.7 ～ +1.2	-0.5 ～ +0.8
東北日本海側	-0.6 ～ +1.1	-0.9 ～ +1.1	-0.5 ～ +0.8
東北太平洋側	-0.5 ～ +1.3	-0.6 ～ +1.3	-0.5 ～ +0.8

< 参考資料（ 利用上の注意 ） >

（ １ ） 気温（ 降水量 ）等は、「低い（ 少ない ）」「平年並」「高い（ 多い ）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間に於ける各階級の出現率が等分（ それぞれ 3 3 % ）となるように決めてあります（ 気候的出現率と呼びます ）。

（ ２ ） 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 1 0 % 以下や 6 0 % 以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（ 3 0 % 、 4 0 % ）の確率しか付けられません。

（ ３ ） 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（ 少ない ）場合は「平年に比べて多い（ 少ない ）」、また平年の日数と同程度に多い（ 少ない ）場合には「平年と同様に多い（ 少ない ）」と表現します。なお、単に多い（ 少ない ）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（ 少ない ）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 20 年 7 月 25 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月（7 月 26 日～8 月 25 日）：

高気圧におおわれる日が多い見込みですが、一時気圧の谷や湿った東風の影響を受けるでしょう。東北日本海側は平年に比べ晴れの日が多く、東北太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並または高い確率がともに 40%です。

1 週目（7 月 26 日～8 月 1 日）：

気圧の谷の影響で曇りの日が多く、期間のはじめは雨の降る日があるでしょう。期間の中頃は高気圧におおわれて晴れるところがある見込みです。

平均気温は東北日本海側で平年並または高い確率がともに 40%、東北太平洋側で平年並の確率が 50%です。

2 週目（8 月 2 日～8 月 8 日）：

高気圧におおわれて、東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は平年並または高い確率がともに 40%です。

3～4 週目（8 月 9 日～8 月 22 日）：

高気圧におおわれて、東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

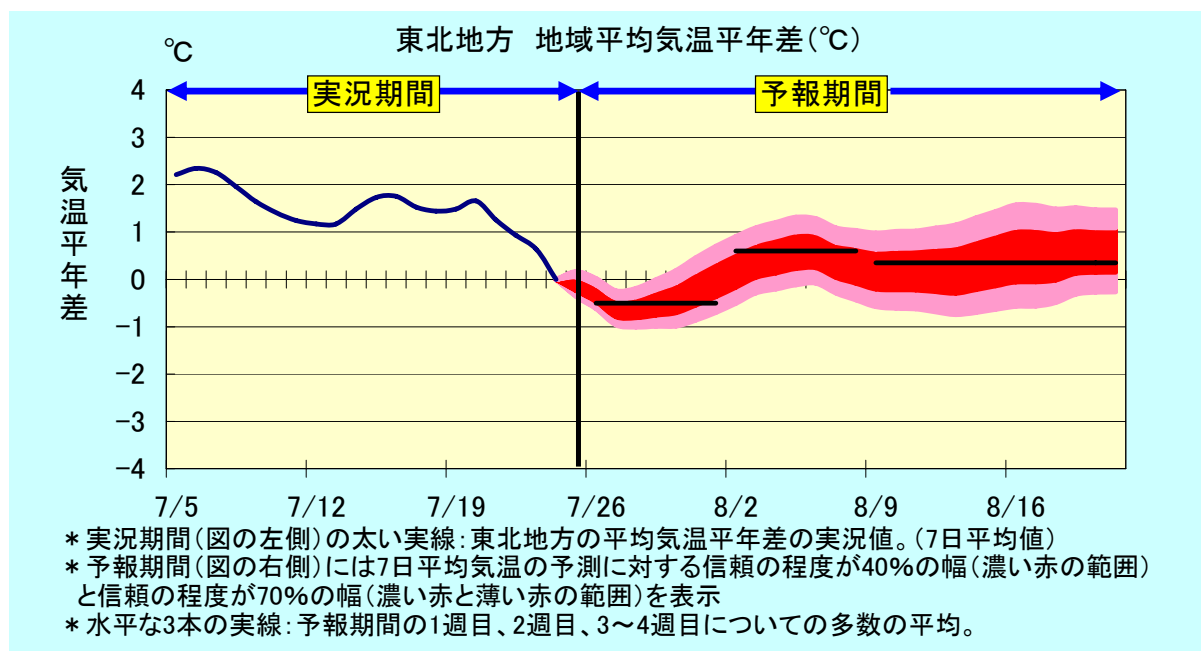
平均気温は平年並または高い確率がともに 40%です。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	16.6 日	4.0 日	4.1 日	8.5 日
東北太平洋側	14.7 日	3.6 日	3.8 日	7.3 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目、2 週目、3～4 週目いずれも平年付近の予想となっている。予報は、その他の資料から期間を通してやや高めに考える。

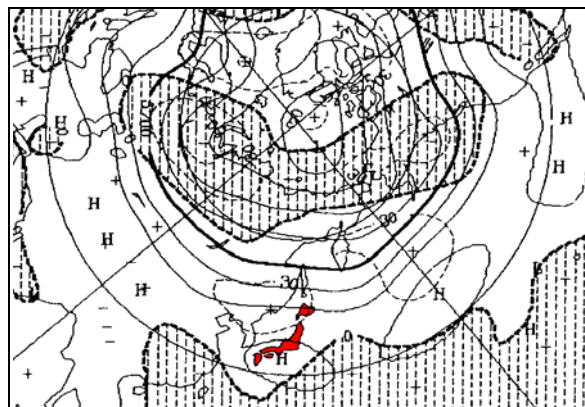


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

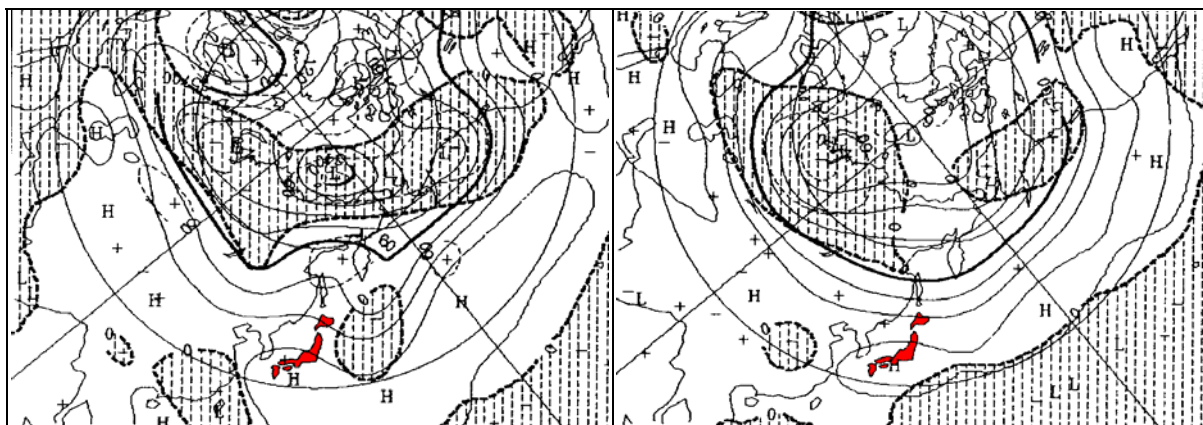
1か月平均: 日本付近は北日本中心に正偏差。一時気圧の谷や湿った東風の影響も受けるが、月をとおして見ると、太平洋高気圧におおわれて、晴れて気温の高い日が多い見込み。

1週目: 西日本を中心に太平洋高気圧におおわれ、日本付近は正偏差。一方、日本の東海上は負偏差。地上天気図 (図略) では東北地方に降水域がかかり、天気はぐずつく見込み。また、北海道の東海上に高压部があり、東北太平洋側は湿った東風の影響を受けやすい。

2週目: 日本付近は広く正偏差。太平洋高気圧におおわれて、晴れて気温の高い日が多い見込み。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図

2週目平均 500hPa 予想天気図

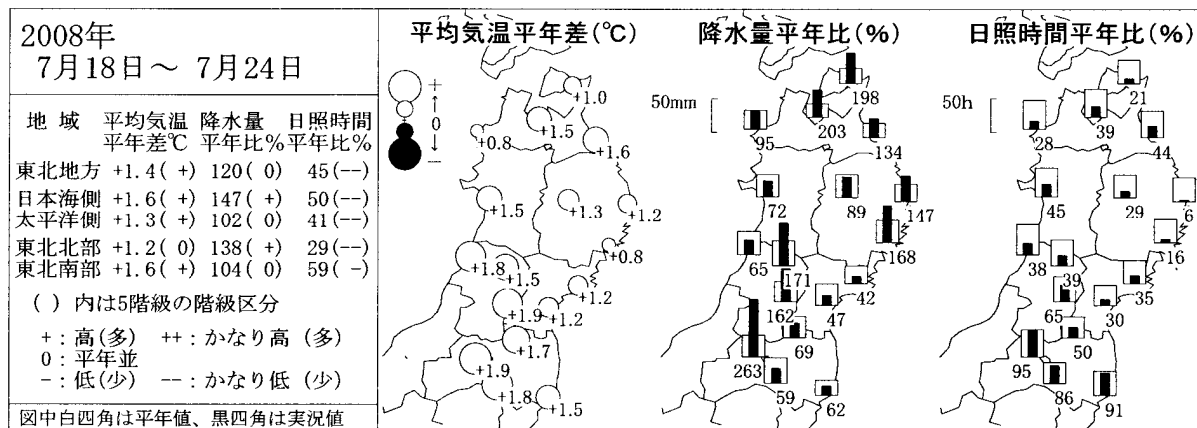
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間（7月18日～7月24日）の天候の経過

この期間、前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。期間の前半は、18日に気圧の谷が通過した後は晴れの日もあったが、湿った東風や気圧の谷の影響により曇りや雨となる場所が多かった。期間の後半は、前線や気圧の谷の影響でまとまった雨となる場所が多く、23日には福島県会津若松市で浸水害が発生した。

平均気温は東北北部で平年並、東北南部で高い。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)